

# Clazzio

## SEAT COVER



**TOYOTA**  
**TOWN ACE VAN / LITE ACE VAN**  
**DAIHATSU**  
**GRANMAX CARGO**  
**MAZDA**  
**BONGO VAN**

専用シートカバー取付説明書



## SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、  
誠にありがとうございます。

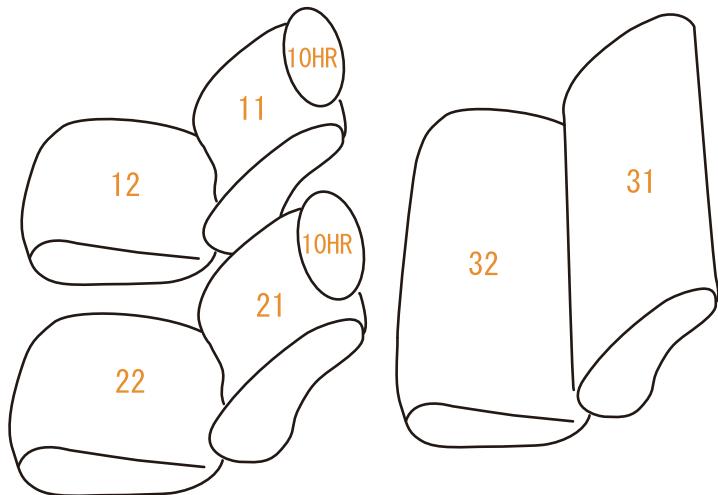
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する  
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

## INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 ……> 3P～4P
- 1列目座面の装着方法 ……> 5P～8P
- 1列目背もたれの装着方法 ……> 9P～10P
- 2列目座面装着方法 ……> 11P～13P
- 2列目背もたれの装着方法 ……> 14P～15P
- ヘッドレストの装着方法 ……> 15P～16P
- 完成 ……> 16P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 ……> 17P～18P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



① ソケットレンチセット (12mm)

② プラスドライバー

③ クラツツイオ 専用ヘラ (付属)

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合せ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合せの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。  
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。  
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。  
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。  
例) 座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

## ⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）  
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。  
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

## 本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てる、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するバーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあががつたり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のバーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。  
またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

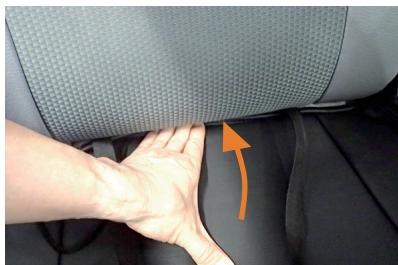
## Step 1

## 1列目運転席座面の装着方法

本説明書ではマイナーチェンジ前（2020年9月3日以前・商品品番：ET-1281）・マイナーチェンジ後（2020年9月4日以降・商品品番：ET-1282）のモデルを共通で説明しています。  
マイナーチェンジ前後でのシート形状の異なる点は、シートの厚みが若干異なる程度となりますので、同様の固定方法でシートカバーの装着を行って下さい。



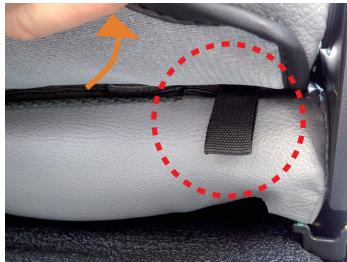
- 1 カバーを図のように裏返して、シートのラインに合わせます。



- 2 背もたれと座面の隙間に、端にベルトの付いた生地を入れ込みます。  
背もたれの角度を調整して、生地を入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 3 シートの背面から入れ込んだ生地を引き出します。



- 4 引き出した生地をめくり上げると、カバーの裏側にベルトのループが両端に付いています。生地をめくり上げてもループが出てきていなければ、生地の内側に潜正在るので、指で引き出して下さい。



- 5 カバーをシート全体にかぶせます。



- 6 カバーの外側面の端から出ているヒモを、図の位置からシートの背面側へ回します。



7 カバーの内側面の端から出ているヒモを、図の位置からシートの背面側へ回します。



10 内側面から引き出したヒモです。  
こちらも同様にループに通します。



8 シートの背面からヒモを引き出します。  
この際片方のヒモを引くともう片方のヒモ  
が引っ張られる状態になっていることを確  
認して下さい。ヒモが引き合わない場合は  
ヒモがどこかに引っ掛かっているので、カ  
バーの下回りを確認して下さい。



11 ループに通した片方のヒモで、図のように  
輪を作ります。



9 外側面から引き出しました。  
ヒモを4番で確認したループに通します。



12 作った輪にもう片方のヒモを通します。



- 13 通したヒモを引くことでカバーの下回りが絞り込まれます。絞り込んだヒモが緩まないように結び留めます。  
この際、側面から引き出したヒモが、図の矢印位置辺りを通っていることを確認して下さい。



- 14 ヒモを固定した後にカバーの下回りに生地が巻き込まれているかを確認して下さい。  
ヒモ部分がシートクッションの上に引っ掛かっている場合は、下へ入れ込みます。ヒモの固定位置を移動させると、ヒモが緩む場合があります。その場合はヒモの固定をやり直して下さい。



- 15 ヒモを固定した後にシートを前後にスライドさせて、ヒモがシートレールなどに干渉していないか確認して下さい。  
図はシートレールにヒモが引っ掛けてしまった図です。この状態で使用しているとヒモが切れる恐れがあります。ヒモが干渉している場合は、ヒモの固定をやり直して下さい。



- 16 ヒモはシートの前側でも引っ掛かることがあります。  
シート前側の図の位置で、ヒモを巻いている生地が干渉していないか確認して下さい。  
こちらも干渉している場合はヒモの固定をやり直して下さい。



- 17 3番で引き出した生地に付いている2本のベルトを、シートの裏から前側へ入れ込みます。シート裏の隙間は大変狭くなっています。シートレールのすぐ横辺りが一番隙間が広くなっているので、その位置からベルトを入れ込みます。



- 18 17番のベルトをシートの前側へ入れ込む際、ベルトのみ入れ込むとすると、シート裏で引っ掛けになりなかなかベルトがうまく通らない場合があります。  
その場合はベルトの先端にヘラなどをテープで固定して、このヘラを先頭に入れ込んでいくことで、ベルトを前側から引き出しやすくなります。固定するものは細くて長いものであれば、家庭にある割り箸なども構いません。



19 ベルトをシートの前側から引き出します。



22 ベルトを固定すると図のようになります。



20 引き出したベルトをカバーの前側に付いているバックルに通して固定します。



23 シートベルトバックルが出ているシートの内側の生地を、ヘラなどで奥へ入れ込みます。



21 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締まり固定されます。  
強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますのでご注意下さい。



24 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。  
助手席も同様に取り付けます。

## Step 2

## 1列目運転席背もたれの装着方法



1 カバーのファスナーを開いた状態にして、シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。  
背もたれの角度を調整して、生地を入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



2 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。  
まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



5 シートの背面から入れ込んだ生地を引き出します。



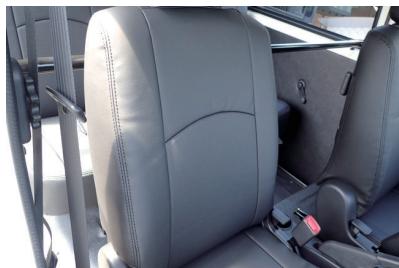
3 生地の伸びを利用して台座を取り出します。



6 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



7 ファスナーの端をカバーの中へ入れ込みます。



10 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。  
助手席も同様に取り付けます。



8 図の①→②→③の順番に、カバー側面の生地をシートに馴染ませていきます。シート中央の下に余った生地は、再度5番で引き出したようにシートの背面から引き出します。側面の生地のたるみがなくなるまで、繰り返し行って下さい。



9 5番で引き出した生地の端に付いているマジックテープと、図の点線部分、カバー背面下の生地裏に付いているマジックテープを固定します。

## Step 3

## 2列目座面の装着方法



1 シートカバーを装着する前に、シートの裏に固定されている工具を外しておきます。工具はカバー装着後元に戻すので、固定されている状態を覚えておいて下さい。



4 シートの背面から入れ込んだ生地を引き出します。



2 カバーを図のように裏返して、シートのラインに合わせます。



5 カバーの加工穴からシートベルト、シートベルトのバックルを取り出します。



3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



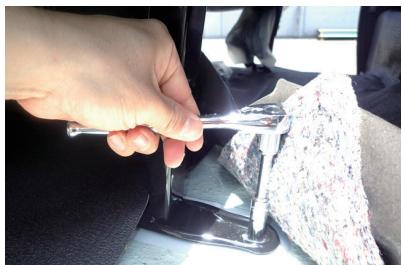
6 シートのラインからずれないようにして、カバーをシート全体にかぶせます。



7 シートの脚周りのカーペットを図のようにめくり上げます。



10 図のように脚の後ろ側にヒモが通る状態にします。両脚とも同じようにヒモを後ろ側へ通して下さい。



8 シートの脚を固定しているボルトをソケットレンチなどを使用して外します。  
ボルトは前後に2本あり、ソケットは12ミリを使用して外します。

ボルトを両脚共、合計4本外すと、脚の固定が車体から外れ、シートを車体から外せる状態になります。脚の固定は**9番・10番**の作業後、すぐに元通りに固定するのでシートは移動させずに、前に倒した状態で取り付けを行います。



9 シートの脚の前側を通っているカバーのヒモを、脚を浮かせて、後ろ側を通るようにします。

この際ヒモを引っ張って作業を行うので、両端から出ているヒモの先端が生地の中へ入っていかないように注意して下さい。



11 ヒモを後ろ側へ通したら、脚を元通りに固定します。  
めくり上げていたカーペットも元通りに戻します。



12 カバー側面の裏側の生地を、シートの背面側へ引っ張り出して、**4番**で引き出した生地の端に付いているマジックテープと固定します。

両側面共に行って下さい。



- 13 シートを跳ね上げた状態で、シートの裏で座面下回りのヒモと前後のベルト4本を固定します。  
ヒモとベルトの固定方法は、1列目運転席座面の説明に出てくる内容を参考に、固定して下さい。



- 14 シート裏のカバーの側面に付いているマジックテープのベルトを固定します。  
マジックテープのベルトはシート裏の金属フレームに巻き付けて、折り返して貼り付け固定します。



- 16 カバーを固定したシートの裏側は図のようになります。



- 17 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。



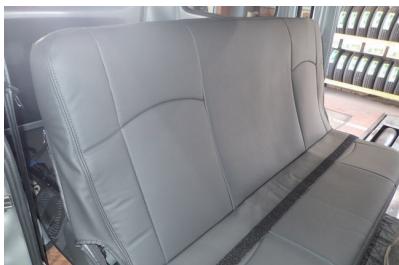
- 15 1番で外したシート裏に固定されている工具を元通りに固定します。

## Step 4

## 2列目背もたれの装着方法



- 1 シートの先端に付いている図のパーツを外します。  
プラスドライバーを使用してネジを外すと  
パーツが外れます。



- 2 カバーのファスナーを開いた状態にして、  
シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



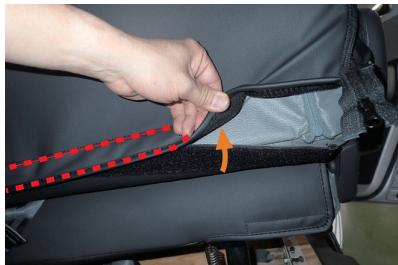
- 4 シートの背面から入れ込んだ生地を引き出します。



- 5 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。  
ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6 4番で引き出した生地の端に付いているマジックテープと、図の点線部分、カバー背面下の生地裏に付いているマジックテープを固定します。

## Step 5

# ヘッドレストの 装着方法



7 シートの背面は図のようになります。



1 カバーを図のように裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。  
カバーは平らなプラスチックパーツが付いている方が前になります。



8 1番で外した図のパーツを元に戻します。



2 折り返していたカバーを左右均等に引き下ろして、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



9 カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。



3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でフラックを固定します。

## 完成図

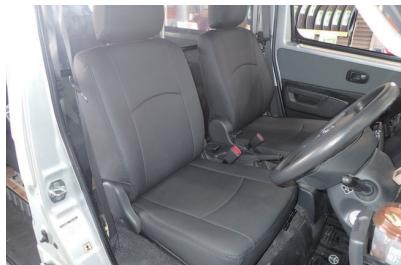
生地ごと巻き込む



- 4 プラフックの固定方法は、カギ状のプラスチックパーツと板状のプラスチックパーツを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



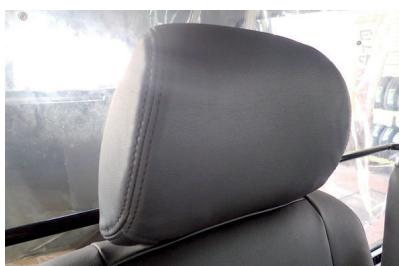
- 5 プラフックを固定したヘッドレストの裏側は、図のようになります。



1列目



2列目



- 6 カバーのラインを整えて、ヘッドレストの完成です。



2列目跳ね上げ状態



## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1** 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

※一部商品は対象外です。



- 2** シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3** シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。  
(巾135cm・メーター単位での販売となります)  
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

**株式会社 イレブンインターナショナル**

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

## ⇒ 生地別メンテナンス方法

クラッソイオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

### ウルトラスエード

#### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。  
このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



### 本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

#### ⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



### PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



**www.11i.co.jp**

「快適カーライフ空間創造企業」



**株式会社 イレブンインターナショナル**

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816